

ばんちやの会

熱塩加納町の田中地区には、11月から3月まで冬期間限定のつどいの場「ばんちやの会」がある。

春から秋は農作業でなかなか集まらない。せめて、冬だけでも集まろうかと設立して7年が経つ。

ばんちやの会は自由が「一番」と、リーダーや世話人も置かない。それぞれ

寒い冬も、この会のおかげでたのしみになったのよ



にできることを無理なくやり、車を運転できる人が声を掛け合い集会所へ。決まりごとではないが、みんながそれぞれ「品づつ持ち寄り、テーブルには置ききれないほどの料理が並び。こんなにいっぱいあるけど、なぜか料理は被らないんだよ。不思議でしょ？見てみると本当に色々あるのに同じものはなかった。



300円や500円など、実費負担をしてお風呂に行ったりお弁当を注文したり。みんなに負担がかからないよう

に楽しむことが「一番大事だと教えてくれた。

「この集会所はいつも使っているから、有志で障子の張替えをしたのよ」白く輝く障子は有志5人できれいに貼りがえられたものだった。

みんな仲良しで本当に楽しい。春になると農作業が始まり、近所の人とお茶のみをするけど、こうしてみんなと会うのは冬しかないから、尚更この会が大事なのだ。

この日は初めてボランティアを呼んでカラオケ大会。歌って踊って楽しく過ごす。除雪のことや孫の話、健康に関することなど話題は尽きない。1人じゃ大笑いはできないからみんなであおう！

辺りが暗くなってようやく重い腰が上がり、また来月ね！と名残惜しく解散していった。

